

議論の進め方について

1 議論の進め方

「政策PRの効果的な方法」の検討を行うにあたり、本来は、下記①～③の順番で議論を行うのが望ましいが、今回のPTはコロナ禍での対応を優先するため、まずは、③「コロナ禍で活用可能な政策についての発信方法」から具体的な議論を始めることとする。

- ① 厚労省の情報発信の仕組み、プラットフォーム（HP、メルマガ、ユーチューブ、Twitter）の効果的な活用方策の検討
- ② 発信力のあるオピニオンリーダーへのアプローチ
 - ・ 各分野で実際に支援を行っている専門家（団体、NPO）を通じた周知
 - ・ 今回参加の有識者に加え、TVのキャスター・論説委員・解説委員等への積極的アプローチ。
- ③ コロナ禍で活用可能な政策についての発信方法（利用者目線に立ったPR資料）
 - ・ 雇用・人材開発支援
 - ・ 生活支援・自殺防止
 - ・ 職場環境改善・子育て支援

2 具体的スケジュール

第1回～第3回においては、各分野で活躍されている専門家を交えて、テーマごとにフリーディスカッションを行う。

（専門家）

- | | | |
|-----|---|-------------------|
| 第1回 | 雇用・人材開発支援 | 【工藤 啓 氏】 |
| 第2回 | 生活支援・自殺防止 | 【上田 路子 氏】 |
| 第3回 | 職場環境改善・子育て支援 | 【小室 淑恵 氏、駒崎 弘樹 氏】 |
| 第4回 | 厚労省の情報発信の仕組み、プラットフォーム（HP、メルマガ、ユーチューブ、Twitter）の効果的な活用方策の検討 | |
| 第5回 | ユーザーのアクセス環境の整備（HP、支援ナビ） | |